



公開講座

災害ボランティア コーディネーター 養成講座

Disaster volunteer
coordinator
training course

申込
不要

大規模災害を乗り越えるための
地域防災活動と

災害ボランティアセンターの連携

平成24年 **2月25日(土)**

13:30~16:00

あやま文化センターさんさんホール

(伊賀市川合 3370-29)

※磁気誘導ループを設置します。



NOBUYUKI KURITA

◆プログラム◆

13:30~ ◇地域防災活動報告

報告者/治田防災支援隊・白樫福祉防災ボランティア

14:40~ ◇特別公開講演会

演題/「大規模災害を乗り越えるための地域防災活動と
災害ボランティアセンターの連携」

講師/レスキューストックヤード代表理事 栗田暢之さん

◆栗田 暢之(くりた・のぶゆき)プロフィール

1964年10月22日生まれ、岐阜県瑞穂市(旧穂積町)出身、
名古屋市巾着区在住。

1987年4月より2001年8月まで学校法人同朋学園事務
職員。1995年の阪神・淡路大震災時には同朋大学生ら延べ
1,432名のコーディネーターとして被災者支援にあたった。
同年7月に地元愛知県から継続した支援を行うほか、KOBE
の教訓を今後の緊急時に生かすことなどを目的としたボラン

ティア団体「震災から学ぶボランティアネットの会」が設立
され、事務局長に就任。2002年3月に同会を発展的に解消
して「特定非営利活動法人レスキューストックヤード」が認
証され、同法人の常務理事兼事務局長を経て現在に至る。
2000年9月の東海豪雨水害時には愛知県庁内に設置された
「愛知・名古屋水害ボランティア本部」の本部長を務めた。

●主催/伊賀市社会福祉協議会 ●後援/三重県・伊賀市 ●協力/みえ防災市民会議・みえ防災コーディネーター・
伊賀の伝丸・柘植地域まちづくり協議会・伊賀県民センター・伊賀市総合危機管理室・伊賀市市民活動支援センター

●お問い合わせ先● 伊賀市社会福祉協議会 上野ふれあいプラザ3階 ☎0595-21-5866